

平田ロータリークラブ 週報 ~ No.2170 (令和 2年 1月 23日)



2019-2020 年度

国際ロータリー会長 / マーク・ダニエル・マローニー 会長 / 持田 稔樹 副会長 / 釜屋 治男
2690地区ガバナー / 古瀬 俱之 幹事 / 杉原 朋之 会計 / 板垣 文江

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
1月23日	次年度幹事 原 泰久 会員 原 伸雄	次期R財団委員長研修会報告 年男の抱負 (2)
1月30日	休会	
2月6日	職業奉仕委員会	職場訪問例会 12:30~ NIPPONIA 出雲平田 木綿街道
2月13日	休会	
2月20日	島根被害者サポートセンター 専務理事 森山 伸男 様	島根被害者サポートセンターの 活動状況

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
42	28	14 (6)	77.78 %

■欠席者

持田稔 / 飯塚大 / 石原俊 / 神田 / 来間 / 松浦 / 飯塚俊 / 園山
(山根 / 牧野 / 遠藤 / 黒田 / 伊藤 / 大谷厚)

■来訪者

なし

■メイクアップ

なし

■次回例会受付当番

(2月6日) 久家正義 / 園山 繁 / 高砂明弘

(2月20日) 重親政継 / 田中浩史 / 恒松克己

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	松江南 1/27 2/10
火	出雲 2/25(-)	松江しんじ湖 1/28 2/25
水	大社 1/29(-) 2/12・26(-)	松江 1/29
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東 1/23(-) 1/30 2/27(-)
金	出雲南 1/31	

■会長挨拶



本日は、副会長の私が、あいさついたします。

3月7日、8日に岡山市北区で行われる「会長エレクト研修セミナー(PET S)」の案内をいただいております。

これは、「クラブを成功に導くリーダーシップ会長編」の冊子です。

この中にアンケートがありますのでご紹介します。

- 1 クラブに戦略計画委員会(別名委員会も対象とする)は発行していますか。
- 2 クラブのビジョンあるいは中長期目標は決めていますか
- 3 クラブの定款を2019年の規定審議後、変更しましたか
- 4 クラブの細則を2019年の規定審議後、変更しましたか
- 5 社会人を中心としたローターアクトクラブの設立について
- 6 ダイバーシティへの取り組みについて

次年度が近づいてきていますので準備をしていきます。

■幹事報告

1. 休会

○ 大社 RC 2/12・26(水) 定款による
ビジター受付 なし

2. IM(3/21 土) 懇親会終了時間変更のお知らせ

15:55 ~ 17:00 (変更前) → 15:55 ~ 17:30(変更後)

3. 菊池ガバナーエレクト事務所移転のお知らせ

岡山市北区弓之町 13-20-201 (変更前)



岡山市北区富田町 2-7-5 サンワビル 302 (変更後)

■委員会報告

情報・雑誌委員会 : ロータリーの友 1月号の紹介

■スマイル

釜屋・杉原 (原会員スピーチよろしく願います。)

■スピーチ・例会行事

次年度幹事 原 泰久 会員

次期ロータリー財団委員長研修会 報告



岡山での次期財団の研修会の報告。100年くらい前に貧困の救済、健康状態を改善、教育を高め親善平和を目的とした支援者の自発的寄付金。補助金について、小規模で短期のプロジェクトでありロータリー財団の知名を支えることである。

出雲南クラブでは10年連続で社会奉仕委員会が担当して青少年育成に関する事で、江津の石見神楽の見学歴史・大森銀山の歴史と勉強・三瓶の自然のふれあいなど、出雲クラブは無料健康相談、大社クラブでは吉兆神事の後継者が減ってきているので、何年か前から中学生にも参加してもらい吉兆神事の伝統・育成と共に大太鼓を寄贈されている。平田は110円のレートで一人当たり10,000円程度を拠出している。最近では災害が頻発しているのでこれの支援、従来からのポリオ根絶の事業にも財団からの拠出が行われている。当クラブでは過去には愛宕山の植樹や灘分小学校の防犯カメラの寄付が行われている。

地区補助金の申請は3月末までが期限なので、事業計画や申請の書類は3月初めまでに提出が必要。希望の委員会があればマニュアルを差し上げます。地区補助金事業をしたい場合、3月末が申請締め切りであり、早急に用意をする必要がある。

かつて、グローバル補助金では20000ドルでモンゴルの事業を行った経緯がある。貧しいところにお金を持っていく事業もあったが実際に使っているのは地元であるが、時代が変わっている。ロータリー財団を信用して事業を進めてほしい。

年男の抱負 (2)

原 伸雄 会員



十二支のネズミについて。神様は動物たちに元旦の朝に門をくぐった順番で大将にしてやると言われたそうだが、猫は聞きそびれて、ネズミにその話を聞いたが「2日」の朝に神様のところに行けば大将になれると嘘を言った。元旦に牛が最初に向かったが、ネズミは牛の背中に乗っていた。牛が門をくぐる直前、すばやいネズミが飛び出し、最初に門をくぐった。翌日に猫が門をくぐったが大将になれなかったので、死ぬまで猫はネズミを追い回した。トムとジェリーの話に似ています。

2020年は数か月後には東京オリンピックが開催され、米中・米朝の関係も懸念されているが、ネズミは子だくさんでいろいろなことが起きたり災いも変化も多いと言われている。今年の抱負として、仕事も変化に対応していかなければならないと思っているし、ロータリーの例会も極力出席したいと思っている。